平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　株式会社 CDG　　上場取引所　東
コード番号　2487　URL　http://www.cdg.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 藤井　勝典
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 大平 孝　TEL 06-6133-5200

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,204	1.2	109	△8.1	113	△7.7	68	△4.5
25年3月期第1四半期	2,177	△18.2	118	△58.0	122	△57.4	71	△58.7

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　81百万円　(21.2%)　25年3月期第1四半期　67百万円　(△61.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	11.72	―
25年3月期第1四半期	12.15	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,304	3,429	64.7
25年3月期	5,598	3,522	62.9

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　3,429百万円　25年3月期　3,522百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	25.00	25.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,900	11.7	340	15.0	340	12.8	204	10.6	34.75
通期	10,500	13.6	800	22.5	800	21.2	480	21.3	81.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	6,240,000 株	25年3月期	6,240,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	402,080 株	25年3月期	370,180 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	5,848,122 株	25年3月期1Q	5,911,550 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明 …… 2
(2) 財政状態に関する説明 …… 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等) …… 8
(重要な後発事象) …… 8
４．補足情報 …… 9
【生産、受注及び販売の状況】 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年６月30日）の世界経済は、米国が雇用情勢や所得環境の改善を背景に好調に推移する一方で、欧州では債務問題に端を発した景気低迷が予想以上に長期化し、また中国をはじめとする一部の新興国では景気減速感が強まりました。この様な世界経済の中で、我が国経済は、日本銀行による金融緩和策や政府によるデフレ状況からの脱却と経済再生を促進するための政策への期待感を背景に円安株高基調で推移し、輸出関連事業を中心とした景気回復の兆しや個人消費の回復の兆しがみられました。

この様な経済環境のもと、当社グループが属するセールスプロモーション市場におきましては、業績向上効果が期待できることから需要は引き続き強く、順調に推移いたしましたが、競争環境が一層厳しさを増してきていることに加え、急速に普及するスマートフォンを活用したモバイルコンテンツによるセールスプロモーション手法など、多様化したセールスプロモーション手法への対応力が求められ、変化対応力と継続的機能強化が必要となる大変厳しい市場環境となっております。

この様なセールスプロモーション市場において、当社グループでは顧客の営業上の課題に対応するマーケティング会社としてのサービスが提供できるよう、主力のセールスプロモーショングッズの供給に加え、ＰＯＰ分野、ＷＥＢ関連、イベントなど引き続き基本機能の強化及び拡充に努めました。特に、スマートフォンを活用したモバイルコンテンツによるセールスプロモーションへの取り組みとして、急速に利用者数が拡大している有名コミュニケーションツールを活用したセールスプロモーションを顧客に提案するなど、顧客ニーズへの対応力を高める動きを推進しました。また、当社の主力顧客である大手飲料会社、製薬会社でセールスプロモーションに対する政策変更などにより販売費が削減され、これらの業界への販売は伸び悩みや減少の難しい局面を迎えておりますが、従来当社が販売力の弱かった自動車業界や化粧品業界等へ販路を拡大するため、積極的かつ継続的に顧客にアプローチし、セールスプロモーションの企画提案を行ってきた結果、前期に引き続き好調に販売を伸ばしました。さらに、セールスプロモーション市場における景品分野に匹敵する市場規模をもつ企業向けユニフォームビジネスも順調に受注を獲得しており、新たな収益源として育ってきております。

この結果、当第１四半期連結累計期間における連結業績は、自動車業界や化粧品業界への販売拡大が大手飲料会社や製薬会社への販売の低迷を補い、売上高は2,204百万円（前年同期比1.2%増）と増収になりました。しかしながら、同業他社との価格競争などの競争環境の激化や原材料価格の高騰・円安による仕入コストの上昇から粗利率が低下したため、予算執行の厳格化を継続して販売費及び一般管理費の発生を抑制したものの粗利率の低下を補うことができず、営業利益は109百万円（同8.1%減）、経常利益は113百万円（同7.7%減）、四半期純利益は68百万円（同4.5%減）となりました。

なお、当社グループではセールスプロモーションの企画及び販売を行う単一事業分野において営業活動を行っておりますので、セグメント情報の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

（流動資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,452百万円（前連結会計年度末4,766百万円）となり、314百万円減少いたしました。主な要因は、売掛金の回収が進んだことにより受取手形及び売掛金が367百万円減少したためであります。

（固定資産）

当第１四半期連結会計期間末における固定資産の残高は851百万円（同832百万円）となり、19百万円増加いたしました。主な要因は、保有する投資有価証券が株価の値上がりにより18百万円増加したためであります。

（流動負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,593百万円（同1,800百万円）となり、206百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が129百万円、未払法人税等が58百万円、賞与引当金が33百万円減少したためであります。

（固定負債）

当第１四半期連結会計期間末における固定負債の残高は281百万円（同276百万円）となり、５百万円増加いたしました。主な要因は、退職給付引当金が５百万円増加したためであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は3,429百万円（同3,522百万円）となり、93百万円減少いたしました。主な要因は、四半期純利益が68百万円となったものの、利益処分による配当を146百万円行ったことにより利益剰余金が78百万円減少したこと及び自己株式が28百万円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、期待感を背景に順調に推移していくことが見込まれますが、一方では中国をはじめとする一部の新興国では景気減速感が強まっていることから、引き続き先行き不透明感も続くものと思われます。このような中、当社グループの当第１四半期の業績につきましては概ね計画通りに進捗しており、特に９月納品案件を中心として第２四半期に入り引き合いも活性化していることから、平成25年５月９日に公表いたしました業績予想については変更ございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,461,778	2,466,457
受取手形及び売掛金	2,103,617	1,736,094
制作支出金	82,694	110,728
製品	5,545	7,410
原材料	17,272	20,189
繰延税金資産	45,419	26,239
その他	51,723	86,664
貸倒引当金	△1,354	△1,200
流動資産合計	4,766,698	4,452,584
固定資産		
有形固定資産	228,390	224,019
無形固定資産	49,871	51,541
投資その他の資産		
投資有価証券	131,884	149,956
繰延税金資産	106,696	102,293
保険積立金	146,820	156,065
敷金及び保証金	131,246	130,454
その他	47,052	46,905
貸倒引当金	△9,730	△9,730
投資その他の資産合計	553,971	575,944
固定資産合計	832,233	851,505
資産合計	5,598,931	5,304,090
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,421,852	1,292,296
未払法人税等	94,896	36,330
賞与引当金	84,000	50,550
その他	199,309	213,963
流動負債合計	1,800,057	1,593,140
固定負債		
退職給付引当金	103,134	108,658
役員退職慰労引当金	173,600	173,170
固定負債合計	276,734	281,828
負債合計	2,076,792	1,874,969

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	450,000	450,000
資本剰余金	56,456	56,456
利益剰余金	3,188,313	3,110,124
自己株式	△189,516	△217,650
株主資本合計	3,505,253	3,398,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,859	27,188
為替換算調整勘定	1,025	3,002
その他の包括利益累計額合計	16,885	30,190
純資産合計	3,522,139	3,429,121
負債純資産合計	5,598,931	5,304,090

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	2,177,337	2,204,255
売上原価	1,550,345	1,609,037
売上総利益	626,992	595,217
販売費及び一般管理費	508,144	486,021
営業利益	118,847	109,195
営業外収益		
受取利息	637	645
受取配当金	1,333	1,541
為替差益	－	1,860
その他	1,992	857
営業外収益合計	3,963	4,904
営業外費用		
支払利息	14	45
自己株式取得費用	－	265
原状回復費用	220	184
その他	27	484
営業外費用合計	262	979
経常利益	122,549	113,121
特別利益		
保険解約返戻金	3,235	6,755
特別利益合計	3,235	6,755
特別損失		
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	150	－
特別損失合計	150	－
税金等調整前四半期純利益	125,634	119,876
法人税、住民税及び事業税	23,302	33,998
法人税等調整額	30,509	17,321
法人税等合計	53,812	51,320
少数株主損益調整前四半期純利益	71,821	68,556
四半期純利益	71,821	68,556

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	71,821	68,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,135	11,328
為替換算調整勘定	△125	1,976
その他の包括利益合計	△4,260	13,304
四半期包括利益	67,561	81,861
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,561	81,861
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループはセールスプロモーショングッズの企画・販売を行う事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

会社法第165条第２項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成25年７月８日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするため、自己株式を取得するものであります。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類

当社普通株式

(2) 取得しうる株式の総数

150,000株（上限）

（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合2.57％）

(3) 株式の取得価額の総額

150,000千円（上限）

(4) 取得期間

平成25年７月９日から平成26年５月31日まで

４．補足情報

【生産、受注及び販売の状況】

当社グループは、専ら、ノベルティ・プレミアムグッズに代表されるセールスプロモーショングッズを企画・販売する単一事業分野において営業活動を行い、単一セグメントであるため、セグメント別の情報は記載しておりません。

① 生産実績

当社グループの販売するセールスプロモーショングッズは広範囲かつ多種多様であり、同様の製品であっても仕様が一様ではなく、またポケットティッシュ以外の受注商品の製作につきましては全て外注先に委託しております。なお、当社グループで販売するポケットティッシュについて、その多くを当社の連結子会社である㈱岐阜クリエートにおいて生産しておりますが、当社グループで生産しているポケットティッシュの生産実績を示すと、次のとおりであります。

品目	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	前年同四半期比 （%）
ポケットティッシュ(千個)	37,215	100.4
合計(千個)	37,215	100.4

（注）　千個未満は切り捨てております。

② 仕入実績

当社グループでは価格競争力を強化するため、一部の商品について中国より直接購買を行っております。当第１四半期連結累計期間における、当社グループにおける国内での仕入実績及び中国からの仕入実績を示すと、次のとおりであります。

地域	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	前年同四半期比 （%）
国内仕入(千円)	1,374,658	101.7
海外(中国)仕入(千円)	149,811	199.1
合計(千円)	1,524,470	106.9

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第１四半期連結累計期間における、当社分類による顧客所属産業分野別に販売状況を示すと、次のとおりであります。

分野	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	前年同四半期比 （%）
衣食住・流通産業分野(千円)	1,210,744	93.9
情報・通信産業分野(千円)	640,392	100.4
金融・保険産業分野(千円)	131,908	124.7
その他(千円)	221,209	153.5
合計(千円)	2,204,255	101.2

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。